

**記載例**

二六号様式(提出用)

令和 6 年 1 月 15 日

令和 6 年 月

該当年度を記載してください。

3 個人の方は12桁の個人番号、法人番号を右詰で記載してください。

町より送付した申告書に書いてある番号を記載してください。新規の方は空欄で提出してください。

申請書提出日を記載してください。

上里町長

償却資産申告書(償却資産課税台帳)

所有者コード

3199746

1, 2 住所・氏名が正確に記載されているか確認・押印し、誤りがあれば訂正してください。また、屋号がある場合は記載してください。  
法人の場合は法人の住所地を、個人の場合は代表者の住民登録地を必ず記載してください。

4 事業種目を具体的に記載してください。例えば、建設業、飲食業等。また、資本金または出資金を記載してください。

8~14 各項目について該当する方を○で囲んでください。

1 住所 (ふりがな) 埼玉県児玉郡上里町大字七本木5518番地 役場ビル113号	3 個人番号又は法人番号 5 0 0 0 0 2 0 1 1 3 8 0 9	7 税理士等の氏名 上里 二郎 (電話 0495-35-1221)	8 数の承認 有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無
2 氏名 株式会社 かみさと 代表取締役 上里 太郎 (屋号 かみさと)	4 事業種目 印刷業 (資本金等の額) 20 百万円	9 増加償却の届出 有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無	10 非課税該当資産 有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無
	5 事業開始年月 昭和63 年 4 月	11 課税標準の特例 <input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無	12 特別償却又は圧縮記帳 有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無
	6 この申告に回答する者の係及び氏名 経理課 上里 一郎 (電話 0495-35-1220)	13 税務会計上の償却方法 <input checked="" type="radio"/> 定率法 ・ 定額法	14 青色申告 有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無

(イ) 前年度までに申告済みの取得額を資産の種類別に合計して記載してください。なお、前年度までに申告した資産がない場合は記載不要です。

(ロ) 種類別明細書(減少資産用)に記載された取得価格を資産の種類別に合計して記載してください。

(ハ) 種類別明細書(増加資産用)に記載された取得価格を資産の種類別に合計して記載してください。

6 この申告について直接応答される方の係名、氏名及び電話番号を記載してください。

(ホ)~(ト)は申告していただいた種類別明細書をもとに、町で算出します。  
ただし、自社電算システムで申告の方は必ず記載してください。

15 市(区)町村内における事業所等資産の所在地  
① かみさと 上里町大字七本木5518番地

16 借用(リース)資産の有無について該当する方を○で囲んでください。

17 事業用家屋の所有区分について該当する方を○で囲んでください。

資産の種類	取得価額				計((イ)-(ロ)+(ハ)) (ニ)															
	前年前に取得したもの (イ)		前年中に減少したもの (ロ)			前年中に取得したもの (ハ)														
	十億	百万	千	円	十億	百万	千	円	十億	百万	千	円	十億	百万	千	円				
1 構 築 物		8	919	000				210	000			2	530	000			11	239	000	
2 機 械 及 び 装 置		48	380	370				2	480	000			13	950	000			59	850	370
3 船 舶																				
(イ) 前年度までに申告済みの取得額を資産の種類別に合計して記載してください。		9	796	000														9	796	000
(ロ) 種類別明細書(減少資産用)に記載された取得価格を資産の種類別に合計して記載してください。		4	122	030				1	618	000			1	590	000			4	094	030
(ハ) 種類別明細書(増加資産用)に記載された取得価格を資産の種類別に合計して記載してください。		7	217	400				4	308	000			18	070	000			84	979	400

15 市(区)町村内における事業所等資産の所在地	① かみさと 上里町大字七本木5518番地
16 借用(リース)資産の有無について該当する方を○で囲んでください。	貸主の名称等 かみさとリース 株式会社
17 事業用家屋の所有区分	自己所有 ・ 借家

18 備考(添付書類等)	・前年度より増減 <input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無
	・解散、廃業等 年 月解散・廃業
	・組織等の変更 年 月変更
	・住所等の変更 年 月変更 移転
	(市外移転先)

18 該当のある方は、記載してください。  
例) 令和元年7月廃業/平成31年4月1日 ○△会社と合併し、□△社へ/令和元年8月、株式会社○○○へ社名変更/償却資産なし/該当資産なし など

※ 前年度と資産の増減がない場合は、18 備考欄の前年度より増減の無を○で囲んでください。また、償却資産が無い場合も備考欄にその旨を記載し、提出してください。

記載例

令和 6 年度

申告年度を記載してください。

氏名又は名称を記載してください。

種類別明細書(増加資産・全資産用)

所有者コード		所有者名		枚のうち												
		株式会社 かみさと		枚目												
行番号	資産の種類	資産コード	資産の	数	取得年月			取得価額	耐用年数	(イ) 減価残存率	価額	課税標準の特例		課税標準額	増加事由	摘要
					年号	年	月					率	コード			
01	1		駐車場舗装	1	令和	2	10	2,530,000	10					1.2 3.4		
02	2		印刷機	1	令和	2	4	12,250,000	10					1.2 3.4	法附則第15条第43項	
03	6		応接セット	1	平成	30	9	780,000	5					1.2 3.4	申告漏れ	
04	6		パソコン	2	令和	2	4	360,000	4					1.2 3.4	元年8月社内移動	
05	6		エアコン	1	令和	2	7	450,000	6					1.2 3.4		
06	2		太陽光発電装置	1	令和	2	7	1,700,000	17					1.2 3.4		
07														1.2 3.4		
08														1.2 3.4		
09														1.2 3.4		
10														1.2 3.4		
11														1.2 3.4		
12														1.2 3.4		
13														1.2 3.4		
14														1.2		
15														1.2		
16														1.2		
17														1.2		
18														1.2		
19														1.2		
20														1.2		
小計				7				18,070,000								

**資産の種類**  
1は構築物・建物附属設備  
2は機械及び装置  
3は船舶  
4は航空機  
5は車両及び運搬具

パンチ入力しますので、文字、数字は欄内に明確に記載してください。

**取得価格**  
資産を取得(制作改良を含む)するために、通常支出すべき金額(その償却資産の引却運賃、荷役日、運送保険料、購入手数料、関税、据付費、その他の償却資産をその用途に供するために直接要した費用の額を含む)をいいます。

**耐用年数**  
減価償却資産の耐用年数等に関する省令に掲げる耐用年数を記載してください。  
耐用年数については、総務省のホームページの法令データ提供システム(<https://elaws.e-gov.go.jp/>)から「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」で検索することができます。(別表1, 2及び5, 6に基づいて記載してください。)

記載する必要はありません。ただし、自社電算システムで申告の方は必ず記載してください。

**増加事由**  
1 新品取得  
2 中古品取得  
3 移動による受入  
4 その他  
該当する番号を○で囲ってください。

前年中に取得した資産及び前年度までに取得した資産で申告もれとなっていた資産を記載してください。今年度初めて申告される方は上里町内にある全資産を記載してください。

当該資産について、次のような事項を記載してください。  
①非課税または課税標準の特例がある資産については、その適用条項(例、法附則第15条第43項)  
※非課税の場合は非課税申請書、特例の場合は許可書内容が確認できるものを申告初年度は添付してください。  
②外の市町村から移動して受け入れた資産については、その旨の表示と移動年月。  
(例、令和2年8月社内移動)  
③貸付資産(リース資産)については、貸付先の所在町名、氏名または名称。  
④その他、当該資産の価格の決定にあたって必要な事項。  
(例、申告もれ/取得価格の変更/耐用年数の変更等)

注意 「増加事由」の欄は、1新品取得、2中古品取得、3移動による受け入れ、4その他のいずれかに○印を付けてください。

氏名又は名称を記載してください。

申告年度を記載してください。

記載例

令和 6 年度

種類別明細書(減少資産用)

所有者コード		種類別明細書(減少資産用)		所有者名		枚のうち						
				株式会社 かみさと		枚目						
行 番 号	資 産 の 種 類	抹 消 コ ー ド	資 産 の 名 称	取 得 価 額	耐 用 年 数	減 少 の 事 由 及 び 区 分				摘 要		
						1 売却	2 減失	1 全部	2 一部			
				取得価額	申告年度	1 売却	2 減失	3 移動	4 その他	1 全部	2 一部	
01	1	2	敷地内ブロック塀	210 000		1	2	3	4	1	2	廃棄
02	2	6	自動梱包機	590 000		1	2	3	4	1	2	株式会社しちほんぎ工務店へ売却
03	2	8	紙折り機	1 890 000		1	2	3	4	1	2	ほんじょう市工場へ
04	6	10	自動販売機	1 440 000		1	2	3	4	1	2	廃棄
05	6	18	事務机	178 000		1	2	3	4	1	2	当初取得価格44万5千円(数量5) 残26万7千円(数量3)
06						1	2	3	4	1	2	
07												
08						1	2	3	4	1	2	
14												
15												
16												
17												
18												
19						1	2	3	4	1	2	
20						1	2	3	4	1	2	
			小 計	9		4	308	000				

**取得価格**  
減少した資産の取得価格を記載してください。  
なお、資産の一部が減少した場合は、減少した部分に対応する取得価格を記載してください。

**抹消コード**  
同封の印字済の「種類別明細書(増加資産・全資産用)」に記載の資産コードを入力ください。

一部減少の場合、当初の取得価格と数量及び減少後の残額と数量を記載してください。

一部減少の場合、実際に減少させた数量、金額を記載してください。

- 資産の種類**
- 1 構築物・建物附属設備
  - 2 機械及び装置
  - 3 船舶
  - 4 航空機
  - 5 車両及び運搬具
  - 6 工具及び備品

**摘要**

①当該資産が減少した事由について記載してください。  
1 売却 売却先の名称等  
2 減失 減失の理由等  
3 移動 受け入先の所在地等  
4 その他 減少の事由等

②減少の区分が「2 一部」に該当する場合には次のように記載してください。  
(例)  
当初取得価格44万5千円(数量5) 残26万7千円(数量3)

③その他該当資産が減少したことについて必要な事項を適宜記載してください。